希望 光 明日

学校だより　令和６年４月８日　　校長　大澤由美子

［ 学校教育目標 ］
心豊かな生徒
意欲的に学ぶ生徒
たくましく生きる生徒

「あこがれと誇り」～ 自らの力で、自らを高めていく学びの場 ～

入学、進級、おめでとうございます。令和６年度は、新入生１０２名を迎え、２年生１０８名、３年生１１７名での出発となります。

今日から始まる新年度への抱負や決意など、今の気持ちを大切にして充実した一年になることを願っています。入学式・始業式で以下のような話をしました。

学校は「学びの場」、学ぶところです。一人ではなく、仲間とともに、協力したり、助け合ったり、時には、競い合ったり、切磋琢磨して、学ぶところです。本校生徒には、自分自身の力で、自分自身を高めていく、そのような中学生であってほしいと思います。そして、本校がそのような学びの場であることを願っています。

新入生は、これからの学校生活で「あこがれと誇り」にたくさん出会うことになると思います。川越西中学校の素晴らしいところのひとつが「あこがれと誇り」です。また、本校が大切にしているものでもあります。先輩が誇りを持って良きお手本を示してくれます。そのお手本に追いつけ、追い越せと頑張ってきた証が今日の二年生、三年生の姿です。二年生、三年生にとっては、手本を示すことが自分自身の成長にもつながります。本年度も一生懸命頑張りましょう。全校生徒が自分をより良く伸ばし、全校生徒でより良い学校を創り上げていってほしいと思っています。

これからの学校生活で、心にとめておいてほしいことがあります。

まず、人を大切にするということです。自分も他の人も大切にし、心を感じられる人であってください。一人一人がかけがえのない存在です。相手に対して「思いやり」と「感謝の気持ち」を忘れないようにしてほしいと思います。自分を大切にするということは、自分を甘やかすということではありません。善悪の判断をしっかりと行い、自分をより良い方向へ持っていくということです。より高い目標に向かって、自ら考え、自ら学んでください。学習、運動、人間関係、日常生活の様々なことについて、どうしたら答えを導き出せるか、自分の頭で考えることが大切です。そして、行動に移すことです。他の人の頭や体ではなく、自分自身の頭や体を使って、自ら進んで物事に取り組んでください。すぐに結果が出ないこともあります。壁にぶつかることもあります。そのようなときに、すぐに投げ出してしまうのではなく、粘り強く、困難を乗り越える力をつけてほしいと思います。

次に、健康を大切にするということです。自分の持っている力を存分に発揮するためには健康が欠かせません。健康の基本は生活を整えることです。生活が整わないところに、健康はありません。体も心も健康でいられる健全な生活を心掛け、さらに体も心もたくましく鍛えていってほしいと思います。

今話したことが、学校教育目標である「心豊かな生徒」「意欲的に学ぶ生徒」「たくましく生きる生徒」につながります。良い一日を積み重ねていってください。

保護者、地域の皆様とともに子どもたちを見守り、導き、学校としての役割を果たしたいと思います。全教職員、日々の教育活動に、誠実に、ていねいに、粘り強く、取り組んでまいります。

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。